

第5検討部会 会議録

会議の名称	第27回 第5検討部会
開催日時	平成20年11月19日(水)10時04分から11時30分
開催場所	職員会館 講座室A
出席者	(部会長)石井副委員長 (副部会長)豊田委員 (委員)庵地委員、木岡委員
会議内容	1.第10回運営調整部会の報告
会議資料	第10回運営調整部会資料
発言内容	<p>第26回部会の議事録の確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・承認 <p>第10回運営調整部会の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月18日開催の第10回運営調整部会の報告並びに起草委員長からの問題提起の説明(部会長) <p>今後のとりまとめについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起草委員会のスケジュールを聞くと、こんなに早急に詰める必要があるのかとも思う。こうした集中討議ができるのは限られた人になる。 ・みんな熱意があると感じている。今まで部会や編集委員会で積み重ねてきたからこそ議論ができる。 ・市民が十分認識していないのに策定することはどうなのか。 ・これまで十分議論してきた。これ以上議論してもあまり変わらないだろう。生み出す時期である。 <p>起草委員長からの問題提起に関しての各委員の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の責務を書くことは必要。オンブズマンはなくてもいい。 ・オンブズマンは将来的にあってもいい。今すぐ積極的には位置づけられない。協働については定義は必要と思うが、行政と市民が対等とするのがいいのか。市民の責務は入れる必要はない。 ・オンブズマンの存在は否定しないほうがいい。協働については市民を上や下に見る人がいる。一方で対等というのもどうか。責任の押し付け合いになる。市民の責務はこういう時代だからこそ入れざるを得ない。 <p>下位条例との関係について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下位条例が決まらないと基本条例が発効できないということのないようにテクニカルに処理すればいい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・自治基本条例策定委員会は解散し、下位条例は別組織で検討することが望ましい。 ・同じように市民公募をして検討委員会を設置して検討することになる。 ・運用推進委員会については、他のものと異なり、このメンバーで検討したほうがいいのではないか。 <p style="margin-left: 40px;">策定後の広報について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パンフレットについて予算要求をしている。(市) ・三鷹のような広報誌はインパクトがある。 ・中学の公民で教えたらどうか。 <p style="margin-left: 40px;">今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当面の検討課題3点については、近日中に事務局から質問表が送られてくると思うので、ぜひ個人の意見を表明して欲しい。次回の運営調整部会はそれを基に議論することとなる。 ・起草委員会では12月上旬に素案(案)を委員に提示する。その後、部会でそれについて意見を出してほしい。 ・したがって、12月4日の部会は延期する。
<p>次回以降日程 (予定)</p>	<p>第11回運営調整部会 11月27日 第12回運営調整部会 12月9日 第28回検討部会 12月中旬</p>